

保護者アンケートに対する園の見解

No. 1

自由記述より	園の見解
<ul style="list-style-type: none"> 手紙はいただいているが、基本バス通園の為、毎日の様子（普段の様子や教室の内容等）までは分かりにくい。 	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染防止対策のため中止していた「SUN SUN CLUB（園開放日）」を来年度は年に数回ではありますが再開します。感染症の状況にもよりますが、その機会に園にいらしていただき、園でのお子さんの様子や園の雰囲気を見に来ていただければと思います。詳しくは2月にお知らせします。
<ul style="list-style-type: none"> 部屋に迎えに行った際、あいさつしてくれる先生としてくれない先生がいるのが気になります。疲れているのかもしれませんが、明るくあいさつしてくれるだけで園の雰囲気も良くなるし、保護者も安心します。 	<ul style="list-style-type: none"> そのような印象を与える職員がおり、申し訳ありません。あいさつは基本的なことで、園としても大切にしているところですので今一度全職員に話しをし、今後そのような印象を与えないようにしたいと思います。
<ul style="list-style-type: none"> 室内で過ごす場合も廃材での工作ばかりではなく何か目的のあるもの（絵の具、紙ねんど、スタンプ等を使って行う制作）があると親も子ども達が作った物に対して反応しやすく、ほめたり会話が広がって嬉しいと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> 廃材遊びは園目標にもある「創造性あふれること」にもつながるように工夫したり試したり遊びの中からの学びはたくさんあります。また、絵の具、スタンプ、折り紙等を使った制作は1か月に少なくとも1枚は月例制作として行い、各クラスの壁に掲示しています。年度末に作品バインダーに入れて持ち帰りますので楽しみにして下さい。
<ul style="list-style-type: none"> 今年も先生方が多くやめてしますようなので、子ども達に影響がないか心配です。ベテランの方がないので悩みがあっても相談しづらい所があります。（明確な返答がない事が多いため。） 	<ul style="list-style-type: none"> お子さん一人一人に影響のないようしっかり見守り、新しいスタッフと共に楽しい教育・保育ができるよう努力していきたいと思います。子育てには明確な答えなどなく「〇〇した方がいいですよ。」「〇〇してみたらどうでしょう？」という言葉使いになることは多くあります。若い先生方も専門の知識を学校で学んできたプロです。園と家庭で協力し合ってお子さんの成長を支えていきたく思いますのでよろしく申し上げます。職員室に主幹保育教諭もおります。子育て相談は随時対応しておりますので電話でも直接でも利用して見て下さい。

自由記述より	園の見解
<ul style="list-style-type: none"> ・昼の薬（シロップ）がときどき容器に残っているので全て飲ませて下さい。 ・薬の容器が液体がもれてしまってベトベトしていることが時々ありました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・薬は大切なものなのでしっかり飲ませるよう全職員に話しをしました。申し訳ありませんでした。 ・薬の容器は飲ませたことの証明となるため洗ってお返すことができませんので、今後しっかりふたを閉めてお返すようにします。
<ul style="list-style-type: none"> ・担任が全員帰ってしまい、子どもの様子（体調とか）を聞くことができない。担任から連絡用紙に書いてもらい、出席カードにはさんで本人に持たせていただけないでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・しっかり伝わっておらずすみません。連絡用紙に記入、もしくは残っている他の先生方に様子を伝えてもらうよう今一度体制を徹底したいと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園ではなく、こども園だから勉強は教えない。と担任が言っていた。幼稚園と保育園の両方を含んだのがこども園だと聞いているのもう少し勉強の要素も取り入れて欲しいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・就学前の施設のすべてにおいて育みたい資質・能力として「知識・技能の基礎」「思考力・判断力・表現力の基礎」「学びに向かう力、人間性の基礎」を培うところとされています。その力は遊びや保育者や友達との関わりの中から生まれます。ただ遊んでいるだけと大人が思う中にも学びはたくさんあります。園では赤組から各年齢に合ったワークを取り入れ、1年間で無理なく皆で楽しみながら取り組む中で、聞く力や座る姿勢、えんぴつの持ち方等を学んでいきます。“正しく”となるとご家庭での指導も必要となりますので、少しずつ協力し合って取り組んでいきましょう。
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもがのびのびと遊んだり学べる環境で通園させていただけありがたく思っておりますが、ここ数年お世話になっている先生方の退職が多いことが気になっております。事情はあると思うが子どもにとって大好きな先生方が一度に数人いなくなるというのは大変辛いことのようにです。この件に関し、何かこども園側で検討されていること、努力していることはありますでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員一人一人事情がありますので、話し合っ最終的に退職を受理しますが、園にとってもとても残念なことです。残る先生や新しく入職する先生と、共にお子さんが楽しく園生活を送れるよう保育していきたいと思えます。また、この件に関しましては、働きやすい環境の整備のため、希望する休みを取りやすくしたり、保育に集中できるように清掃員、保育補助員を配置したりしています。
<ul style="list-style-type: none"> ・赤～青組は布団を持っていないが、この時期などは寒くないのだろうかと思議だし不安もある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ストーブがありますので寒いということはないようにしています。たくさん遊んで疲れているお子さんは寝ていますが、横になって体を休めているだけのお子さんもいます。ご心配をおかけして申し訳ありません。

自由記述より	園の見解
<ul style="list-style-type: none"> ・いつもありがとうございます。たくさんわがままを言っていると思いますが、自由にのびのびと育つよう導いてくださり、感謝しています。 ・送迎時に担任の先生が園での様子を伝えて下さりありがたく思っています。また、他の組の先生方も全体の行事の際の子ども様子を教えて下さることもあり、安心しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後共職員一同一人一人のお子さんの育ちのため「遊びの中からの学び」を基本とする教育・保育を行っていきたいと思います。

<園関係者評価委員会の先生方より>

- ・大館市立釈迦内小学校 校長 花田 一雅 様
- ・大館市立北陽中学校 教頭 加藤 達美 様
- ・学校支援地域本部事業コーディネーター 伊藤 さより 様

- ・いつ保育を参観しても、子ども達がやりたい遊びが展開できるように保育者が環境を構成し、しっかりと援助している。その様子は認定こども園教育保育要領に示されている内容に沿ったものであり、小学校教育へのつながりが保障されていて、とてもありがたいです。
- ・保護者評価と園評価がほぼ同じ評価の数値になっており、園の取組が保護者の方にもしっかり伝わっているんだと思いました。
- ・大きな行事ごとに保護者アンケートを行い、様々な意見・要望への対応が丁寧だと感じました。また、園だよりやHPで子ども達の様子を発信していて安心感があると思います。
- ・園評価委員会のため来園すると、子ども達があいさつしてくれて嬉しかったです。また、先生達の子ども達への接し方が丁寧で優しさを感じました。そういう対応が子どもへと伝わっていると思います。
- ・自然豊かな環境を活用し、これからも保育してほしいです。
- ・今シーズンは大雪にもかかわらず、除雪がしっかりと行われており安全面への配慮を感じました。
- ・園の応援団として地域で見守っていますので頑張ってください。